

## かながわの畜産に携わる女性ネットワークが研修会を開催!!

平成 31 年 3 月 18 日、かながわの畜産に携わる女性ネットワーク（以下、女性ネット）が研修会を開催しました。今回の開催目的は、一つは現場で畜産業に携わる中で、「もう一度基本に立ち返って勉強したい」という声が会員から上がったこと、もう一つは「これからのかながわの畜産を担う若者と意見交換したい」という 2 つでした。

この 2 つの目的を叶えるのに最適なシチュエーションは・・・？と、女性ネットの会員、事務局である（一社）神奈川県畜産会、畜産技術センターで検討した結果、開催場所を県立の農業高校（今回は中央農業高校）に、講師を同校の先生にお願いすることにしました（中央農業高校の先生方はお忙しい中、快くお引き受けくださいました）。また、今回は男性にも参加を呼びかけ、小さなお子さん連れも大歓迎としました。

当日は、畜種を超えて、畜産に携わる男性が 5 名、二人のお子さん（0 歳、2 歳）を連れてのご家族での参加もあり、総勢 26 名の出席でにぎやかな研修会となりました。また、畜産を担う若者代表として、同校をこの 3 月に卒業された生徒さん 6 名（いずれも大学の畜産関係学科に進学予定）が参加してくれました。

研修内容ですが、今回は講師の専門である酪農（特に繁殖）に関することでしたが、参加者からは畜種が異なっても参考にできるものがあるとのことでした。さらに、講義後、高校内の牛舎見学ツアー（上記 6 名の卒業生の説明付）と卒業生との意見交換会が引き続き教室で行われました。

意見交換会を通じて、農業高校で畜産を専攻する生徒さんたちが、家畜が大好きで、日本の畜産を支えたいと思っていることがわかり、また出席した畜産農家は畜産を志す若者が県内で就職できるように頑張らないといけないと考えていることが伝わり、非常に有意義な研修会となりました。

女性ネットとしては、農業高校等で畜産を専攻する生徒さんとの関わりを今後も大切に続け、また女性という枠を超えた会の活動を目指したいと考えており、当所としてもメンバーの要望に耳を傾けながら、かながわの畜産女性や畜産を志す若者が輝ける経営環境となるよう、今後も支援を続けていく予定です。



（左）講義風景



（右）参加者自己紹介



(左) 牛舎見学



(右) 卒業生のみなさんと意見交換会

#### 備考

畜産技術センターでは、(一社)県畜産会と連携してかながわの畜産に携わる女性ネットワークの活動を支援しており、会員からの希望の聞き取りや研修を開催する際の内容、開催場所、日程等の調整補助を実施しています。